

平成27年度 学校教育と社会教育が連携した取組み事例

事業名	内容	開催時期	事業量 (参加人数等)	備考	担当課
1 ユニバーサルデザイン(UD)講座	UD講座を開催し、UDの考え方の普及や、市民の意識啓発をはかる。	5月18日 ほか10回	294人		企画課
2 地域防災訓練	地域における自主防災組織活動の推進に資することを目的に、総合的な防災訓練を実施する。	8月30日	730人	小学校を会場、児童も参加	総務課
3 冬季防災訓練	冬季に防災訓練を実施することにより、厳寒期特有の防災力向上に資することを目的に訓練を実施する。	1月30日～31日	201人	小学校を会場、児童も参加	
4 親子防災講座	小・中学校の児童・生徒とその保護者等を対象に防災講座を実施し、幅広い世代における防災意識の向上を図る。	通年	26団体 3,340人		
5 交通安全教室	小中学校の授業時間等に交通ルールやマナーを指導。	通年	14,729人	小学校全校 中学校2校	安心安全課
6 消費者教育講座	小・中学校への出前講座。契約・ネットトラブル・買い物ゲーム等のメニューから学校が選択。	7月～3月	小3校5回147人 中3校3回324人		
7 教員に対する消費者教育講座	小・中学校の教員や消費生活相談員等を対象とした消費者教育の実践事例講座。	2月18日	37人		
8 帯広市国際交流員派遣事業	帯広市の国際交流員を市内小中学校に派遣し、直接ふれあいながら外国の様々な生活、文化、考え方などを学ぶ機会を作ることにより、子どもたちの異文化、異民族への理解を深め、互いに尊重、協調する豊かな人間性を養成し、国際社会の担い手の育成を目指すもの。	6月～2月	1,700人		親善交流課
9 国内姉妹都市子ども親善訪問団相互派遣事業	子ども達が、帯広とは異なる姉妹都市の歴史や文化、自然を体験することによって、視野を広げ、帯広の将来を担う人材として成長してもらうことを目的に、国内姉妹都市(大分県大分市、静岡県松崎町、徳島県徳島市)との間で、小学生の相互訪問を行っている。	(派遣)夏休み (受入)夏休み(松崎町) 冬休み(大分市・徳島市)	(派遣)28人 (受入)28人		
10 環境にやさしい活動実践校	環境にやさしい活動について、みんなで取り組んでいる学校を、帯広市及び帯広市教育委員会が認定する。		全32校(うち小 中学校31校)		環境都市推進課
11 出前環境教室	環境に関する学習を通じ、小中学生が環境に関心をもち、具体的な行動に結びつけるきっかけを提供する。		小学生 14件、548人		
12 環境学習支援事業	小学生に環境問題に対する関心を高めてもらい、環境・ごみ減量・リサイクル意識の向上につなげるため、収集体験や分別体験を実施している。	6月から10月	685人		清掃事業課
13 認知症サポーター養成講座	認知症について基本的な知識や対応方法を学ぶ。	7月22日 ほか4回	470人	二中、明星小、川西中、八中、緑園中	高齢者福祉課
14 のびのび子育て応援事業	幼・保・小・中連絡協議会の下、各地域エリアごとで、乳幼児期の育ちを学童期に緩やかに繋げる場として、各機関の職員間の相互理解、交流、研修の機会を意図的に持ち、また子ども同士の交流などで、日常的な繋がりを深めていくような取組。	通年	6,967人	保育所毎	こども課
15 児童虐待についての研修会	大空小の教諭を対象に児童虐待についての研修会を開催。	1月22日	約15人		子育て支援課
16 親と子のふれあいコンサート	西陵中を会場に乳幼児と保護者、地域の方を対象に「にしの風コンサート」を開催。	11月26日	約300人		
17 家庭教育学級	子どもの健全な成長発達等のテーマを取り上げ市内各小学校等を学習会場に家庭の持つ教育力を高める学習を行う。	毎月1～2回	12学級155人		
18 児童虐待防止啓発カードの配布	児童虐待防止について周知するためにカードを作成し、小中学校等に配布。	11月	市内全小中学校 約12,400人		青少年課
19 性相談事業	中学校における講話及び体験学習。	通年	5校434人		
20 放課後子ども広場	小学校を核とし、放課後や休日などに児童が安全に、安心して遊べ、異学年の友達や地域の住民と交流する機会・場所を設ける。	通年	22,834人		青少年課
21 中学生からのメッセージ	中学生自らの日常生活の中で体験し、考えていることを発表する場を設け、中学生が社会の一員として自覚・責任感を持ち、社会参加の意欲を高める。	11月14日	14人		
22 非行防止教室	ふれあい市政講座として、中学校において「非行防止教室」を実施し、自転車の乗り方、公共空間におけるマナー、携帯電話、スマホの利用マナーなどについて啓発活動を実施。	12月15日 ほか2回	474人		
23 おびひろキッズタウン	キャリア教育の一環として、子ども達が職業体験や社会体験にチャレンジし、楽しみながら社会のしくみを考える機会を提供することで、働くことの意味や仕事の楽しさ、お金の価値などを学ぶ。	11月8日	374人		青少年課
24 地域子ども会リーダー研修会	市内子ども会で活動する小学生に、宿泊研修を通して他の子ども会メンバーと交流しながら、子ども会活動の目的・意義など子ども会リーダーとしての基本を修得。	5月、10月	264人		
25 帯広市ジュニアリーダー養成講座「あすかの会」	一年を通して野外活動や地域活動を体験し、仲間づくりをしながらお互いに研鑽し、自分の可能性に挑戦しながらジュニアリーダーとしての基本や役割を学ぶ。	通年	31人		
26 帯広市ジュニアリーダー”あるふあ”の会	自主研修、他地域のジュニアリーダーとの交流会・青連協事業への協力を通して、自ら思考する・創造する・行動する青年となり、友愛・責任・奉仕の精神を養い、健全な人格を育成する。	通年	高校生4人 中学生31人		青少年課
27 野草園(春・秋の散策会)	植物の花の美しい姿を観察し、自然を愛する心を育て、身近な野草への興味関心を深める。	5月16日 10月10日	149人		
28 「野草園の花」作品展	植物の花の美しい姿を観察し、自然を愛する心を育て、身近な野草への興味関心を深める。	7月27日～ 7月31日	787人		
29 JICA理科実験教育研修コース	小学校における理科教官等が、実験実習を行い、実験指導方法を研修する。	10月～12月	14人	JICA研修生(理科教師)	児童会館
30 児童会館冬まつり	各種工作教室、畜産大学公開講座などを開催する。	2月7日	小中高846人 幼児506人 大人1,057人		
31 中学生科学研究発表会	研究成果を発表し、科学への興味を深める。	11月7日	50人	中学校科学連盟	
32 宿泊学習	科学する心を養い、集団生活や文化活動を通して健康で豊かな人間性を培う。	通年	小学校76校 2,923人 中学校10校 67人		
33 宿泊学習特別授業	宿泊学習の授業を発展的な学習内容とする。	通年	65人 2校	外部講師による実施2回	
34 科学相談	科学に対する疑問や相談を受ける。	通年	8件		
35 星の観察会	太陽・月・惑星・星雲などを観察し、天体への興味や関心を深め、限り無い宇宙へのロマンや夢を育む。	毎月(1月除く)	小中150人 幼41人 大人228人		

平成27年度 学校教育と社会教育が連携した取組み事例

事業名	内容	開催時期	事業量 (参加人数等)	備考	担当課
36 少年少女発明クラブ	創造する喜びと工夫する楽しさを体験させ、創造性豊かな人間を育成する。	5月～3月	231人		児童会館
37 自然体験クラブ	十勝の自然に触れ、郷土の自然に親しみ、自然を守り育てる心を育成すると共に、クラブ員同士の交流を図る。	4月～9月	109人		
38 親子科学実験教室	科学実験を通じ、科学に対する興味関心を高める。(物理・化学・天文学教室開放事業)	通年	299人		
39 理科クラブ	科学に対する興味関心を高め、科学的な思考力の育成を図ると共に、他校の児童との交流を図る。	10月～2月	169人		
40 わくわく教室(公開講座名称変更)	実験や工作、展示をとおして、科学や理科への関心や興味を引き付け、科学的な思考を深める。地域の団体・機関・ボランティアとの連携をはかる。	8月9日 ほか 3回	2,384人		
41 出前講座	小学校出前講座は、理科教育、総合学習、特別活動等の一環として理科を楽しく学ぶため実施。放課後及び保育所出前講座は、理科の興味、関心づけのため実施。	1月～3月	小935人 幼1,396人		
42 社会教育施設四館連携事業	社会教育施設4館(図書館、百年記念館、動物園、児童会館)の連携を図り、より充実した市民サービスの提供や新たな学習機会の提供を行い、施設の利用促進を図る。	8月9日 ほか 4回	1,308人	よりどりみどりがおかフェスタ、星空コンサート等	
43 2015年 青少年のための 科学の祭典帯広大会	青少年が実験をとおし、科学に興味を持ち、科学を文化として受容できるよう意図し実施する。	10月11日	小中285人 幼266人 大人400人		
44 人形劇公演	小学校低学年及び幼児の豊かな情操を育む。	5月～3月	小中42人 幼279人 大人259人		
45 わくわくこどもまつり	子どもの日を祝うと共に、地域児童文化の向上と発展をめざす。	5月3日～5日	小中1,596人 幼972人 大人1,929人		
46 親子エンジョイ将棋	児童生徒の余暇を利用した趣味の育成と、親子のふれあいを図る。	8月、1月を除く 第2土曜日	小中128人 幼22人 大人85人		
47 親子囲碁入門教室	児童生徒の余暇を利用した趣味の育成と、囲碁の基礎を学ぶとともに友達の輪を広げる。	毎月第2日曜 1月は11日 8月、10月は第1日曜	小中101人 幼14人 大人67人		
48 親子おもしろ教室	おもしろ工作などを通して、親子のふれあいを深める。	5月～2月第4土曜、 12月のみ第3土曜	小197人 幼154人 大人234人		
49 宿泊研修	各種研修活動を通じ、青少年の健全育成を図る。	通年	538人		
50 帯広児童劇団	演劇活動のなかで互いに協力し、子供たちの心豊かな人間形成を図る。	通年 11月22・23日公	団員数18人		
51 全十勝小中学生将棋大会	将棋の対局により、児童生徒の交流を図り、健全な趣味の育成をめざす。	3月20日	67人	十勝毎日新聞社共催	
52 もっくん教室	平日のもっくんひろば利用の親子を対象に、簡単な工作を通して親子のふれあいを図る。	12月～3月 第1・第3水曜	幼220人 大人178人		
53 とかちの食べもの子ども見学会	「工場を科学の目でみよう」と題して、作物の加工、流通の現場を知る親子見学会。	8月4日	小17人 大人15人		
54 岩内自然の村「植物の観察会とお楽しみ会」	岩内自然の村の利用促進及びPRをはかるため、実施する。	8月6日	小17人 大人2人		
55 農業技術センター展示ほ場見学	小学校3年生を対象とした展示ほ場の見学を通じて、帯広市の主要作物等について学ぶ場を提供する。	8月下旬 ～9月上旬	971人		
56 帯広の森サラダ館学童農園	保育園や小学校低学年等を対象に、播種及び収穫作業の農業体験の場を提供する。	播種5月 収穫9月	28団体 2,075人		
57 食育フェスティバル開催	食の体験イベントや展示等を通じて、子どもから大人まで広く市民に対して食育の推進を図る。	12月12日	1,000人		
58 食育推進サポーター講座(収穫体験・調べ学習等)	図書館で長いもの調べ学習(市図書館)や、生産者の取り組み紹介(帯広市川西農業協同組合青年部)、長いもの収穫体験(帯広市川西農業協同組合青年部)、栄養講話(おびひろ食育・美育推進ネットワーク)などを実施。	10月24日	小学4～6年生 保護者 15人		生涯学習課
59 コミュニティ講座(帯広市生涯学習推進委員会)	「押し花作り」「クレープ作り」「昔なつかしい遊び」「水泳教室」等、小中学校と連携し、学習・交流機会を提供しました。	通年	68講座 11,925人		
60 帯広市社会教育委員	学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者、学識経験者によって構成され、市の社会教育の方向性や取組に対して意見をいただき、市民の意向を社会教育行政に反映させている。	通年	年4回 委員数20人		
61 帯広市生涯学習推進委員会(26班)	26地区のうち約半数の地区に小中学校教員や学校と関わりのあるPTA役員等が在籍しており、学校とも連携して、市民の学習と交流の機会を提供している。	通年	26地区 389人		
62 小中学生のための札幌コンサート	子どもたちに良質な芸術・文化にふれる機会を提供し、子どもたちの感性や想像力の育成をはかる。	9月9日	2,396人		文化課
63 市民劇場事業 小学校出前講座	伝統芸能や絵手紙などのジャンルの講師を小学校に派遣して23校で61講座実施した。	6月16日から 3月15日	2,110人		
64 アイヌ文化出前講座	アイヌ文化講座を歌や踊り、着物の試着体験などを通して市内小学校6校で実施。	11月12日～ 2月29日	282人		
65 冬季教員研修講座	アイヌの歴史や文化講座(アイヌ文化の紹介・アイヌの木彫体験)の実施。	1月5日	40人		
66 学習補助教材ビデオ撮影	平成27年度教育研究所DVD教材中学校社会科活用資料の撮影協力。	7月28日			
67 調べてみよう!動物のこと	おびひろ動物園にて動物園職員の解説を聞きながら動物を観察し、その後図書館にて本を使って動物について調べ学習をする。	8月6日	20人		図書館
68 なぜ?どうして?どうぶつ謎ナゾ講座	帯広畜産大学の先生を講師に迎え、「どうぶつ」についての話を聞いた後、図書館の資料を使って調べ学習をする。	1月14日	17人		
69 語り手育成講習会	「絵本の読み聞かせ」や「おはなし会」に興味がある方を対象にした講習会。絵本の選び方や読み方、おはなし会の進め方など。	7,8,9月に1回ずつ	79人		
70 小説・童話教室	とかちジュニア文芸誌の編集委員の先生が、書き方のコツや、題材の見つけ方などを教えてください。	8月2日	13人		
71 読書感想文教室	とかちジュニア文芸誌の編集委員の先生が、書き方のコツや、題材の見つけ方などを教えてください。	7月26日	7人		
72 短歌俳句教室	とかちジュニア文芸誌の編集委員の先生が、書き方のコツや、題材の見つけ方などを教えてください。	7月27日	2人		

平成27年度 学校教育と社会教育が連携した取組み事例

事業名	内容	開催時期	事業量 (参加人数等)	備考	担当課
73 なりきり図書館員	1階カウンターでの貸出・返却やバックヤードでの業務を体験する。	4月29日	6人		図書館
74 夏休み認知症キッズサポーター養成講座	健康・医療情報提供の一環として、子どもの頃から認知症という病気を身近なものとしてとらえ、認知症の人やその家族の応援者となる「認知症サポーター」の世代を広げることを目的とし、当館所蔵の関連資料もあわせて紹介する。	7月26日	15人		
75 こども向け講演会「ものがたりの昆虫」	物語やおはなしにでてくる昆虫をテーマにした子ども向け講演会。いろいろな絵本に登場する昆虫。帯広でも見られるこれらの昆虫について。	8月1日	36人		
76 図書館まつり(ジュニア版フロアーボランティア体験講習会)	利用者から戻ってきた本を本棚に戻す作業を体験。	8月23日	10人		
77 ぶっくーる便	35冊の本をテーマごとにまとめたものを、小中学校にクラス単位で貸出す。	通年	531件 18,585冊		
78 読書感想文コンクール	小中学生を対象に読書感想文を募集し、優秀な作品を表彰する。文集の発刊。		応募者97人		
79 家読(うちどく)	冬休みの期間中に、家庭で本を読み、その感想を学校を通して配布した「家読ノート」に小学生5冊以上中学生3冊以上書き、図書館に提出する。	12月23日～ 1月18日	小22校85人 中3校21人		
80 とかちジュニア文芸	帯広市、および十勝の町村に住む小・中・高校生、18歳以下の専門学校生・勤労者を対象に、小説・戯曲・童話・詩・短歌・俳句の作品を募集、優秀な作品を表彰するほか、文集の発刊を行う。	8月2日～ 10月10日	応募者184人 260作品		
81 学校図書館クリニック	学校図書館にて、図書室の改装、書架サインや本の修理方法についての講習会。		2校		
82 出前授業「ミニ百年記念館」	帯広の身近な野生生物であるエゾリス、アカゲラをとおして、身のまわりの環境への理解を深める。	通年	小中10回 保育・大学8回		百年記念館
83 アイヌ民族・文化体験授業	ムックリ体験、シカ笛作りと着物試着体験をとおし、アイヌ文化を学ぶ。	通年	4回	北栄小、大空小、瓜幕小等	
84 自然観察会	小学校のまわり、公園での自然観察、ピオトープの管理(教員向け)など。自然への理解を深める。	通年	17回	森の里小、聾学校等	
85 ちょうちよのプラバン作り	昆虫のお話とチョウのプラバン作りを行い、楽しみながら昆虫について学ぶ。	11月28日	80人		
86 まが玉づくり	児童向けの体験教室。縄文人と腕くらべをしながらその時代について学ぶ。	11月7日	20人		
87 子ども向け講演会	絵本にでてくる昆虫のお話をしながら、昆虫について学ぶ。	8月1日	30人		
88 教員のための博物館の日 in 十勝	十勝管内の小中学校の教員のみなさんに、博物館を活用してもらうためのイベント	7月26日	50人	十勝管内博物館学芸職員等協議会と共催	動物園
89 小学生の一日飼育係	飼育作業の体験や動物と動物をとりまく環境について深く学ぶ。	5月30日 ほか 4回	51人		
90 中高生の一日飼育係	飼育作業の体験などを行い、動物の生態などについてより深く学ぶ。	6月27日	3人		
91 親子で挑戦！動物園のミステリークイズ	親子で、身近な動物との接し方を学ぶ。	9月13日 9月27日	12組 28人		
92 ふれあい教室	小動物とふれあい心臓の鼓動やぬくもりを感じ、命の大切さを学ぶ。	5月～11月	78団体 2,498人		
93 出前授業(ピーちゃんからのメッセージ)	動物園の動物たちを理解して、野生動物や自然環境について理解を深める。	通年	小1年生 3回 131人		
94 動物画写生コンクール	動物の描画を通して動物に対する関心を高める。	6月14日	幼小中 201人		スポーツ振興室
95 ほっとドリームプロジェクト キングダム(ジュニア)	小・中学生のスピードスケート競技者を対象としたスケート教室。将来を担う青少年の心身の健全な育成を図る。	11月3日	265人		
96 ほっとドリームプロジェクト キングダム(ジュニアユース)	中学生のスピードスケート競技者を対象としたスケート教室。トレーニング講座および陸上・氷上講習を行う。	9月27日	31人		
97 ほっとドリームプロジェクト 初心者スケート教室	スピードスケート初心者の小学1～3年生を対象としたスケート教室。スケートの楽しさと達成感を実感してもらい、スケート人口の底辺拡大を図る。	1月5日～8日	42人		
98 ほっとドリームプロジェクト 指導者講習会	小・中・高の一貫した指導体制の構築、指導者間の情報共有・連携の強化等による指導力の向上を図る。	8月1日	35人		
99 明治北海道十勝オーバル 小中学校授業開放	オーバルを活用して、授業開放を行うことにより、スケートの底辺拡大や、温暖化による学校リンク活用期間の減少に対応。	11月下旬～ 2月下旬	9,154人	講師派遣も対応	